

あたらしき大地



1987年 7月号 NO. 21

～ 新たな飛躍をめざして～ 組合創立25周年記念式典を開催

去る6月3日、正午から「ウッドリーム大阪」研修室において、組合創立25周年記念式典が挙行され、あわせて間伐材利用促進モデル設置事業にもとづくゲストハウス“やすら木”とその周辺緑化事業の完工披露も行われた。

当日は関係官庁の方々をはじめ、木材関連業者に地元関係先など約250人が出席し、新たな四分の一世紀に向かってのスタートを切った。

中川理事長は挨拶の中で関係各方面の絶大な支援を謝し、「われわれは皆様の御芳情に報いるために21世紀を目指し、“公平・信頼・協調・繁栄・創造”をスローガンに一致協力し頑張ってゆきたい……」と力強い決意の表明がされた。

続いて林野庁長官からの感謝状が当組合に贈られ、来賓の祝辞、知事表彰(4名)、全国工場団地協組連合会会長表彰(5名)、当組合理事長表彰(45名)とつづき、ゲストハウスの新築、会館改修工事、緑化工事を担当した新田正樹建築設計工房、大和団地(株)、北中庭園にそれぞれ感謝状が贈られて式典を終了した。

ひき続いて祝賀パーティーが木材乾燥工場内の特設会場で華やかに繰り広げられた。宴なかばで、組合創立25周年記念歌「新しき大地」(中川理事長・田中理事合作の作詞、



中川理事長挨拶



祝賀パーティー

木栄会バンド作曲、磯口龍一郎氏編曲)のコーラスを皮切りに木栄会バンドの演奏など、アトラクションで盛りあげ、新たな飛躍をめざして、全員による万才三唱で記念行事の幕を閉じた。

なお当日の被表彰者は下記の通り(敬称略・順不同)

大阪府知事表彰(4名)

橋本健介 株式会社葵 建築
松尾正敏 株式会社高島屋 工作所
田中繁男 有限会社田中 木材店
豊岡 衛 日本フッソ工業株式会社

全国工場団地協同組合連合会々長表彰(5名)

笠井文雄 菊 水 株式会社
高島正一 東部 木材 株式会社
中村暢秀 株式会社 紅 中
和中禎造 株式会社 丸正 製材所
井戸淳次 株式会社 ヤマゲン

大阪木材工場団地協同組合理事長表彰(45名)

総務部門(12名)

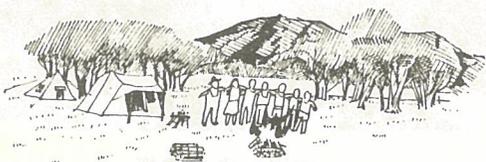
会社名	氏名
(株) 葵 建築	大畑 幸雄
永大産業(株)	家原順一郎
喜志運送(株)	喜多 昭
〃	森 幹夫
菊 水 (株)	梅田 平彦
〃	生駒 義雄
共立木材(株)	吉井 洋明
大弘産業(株)	大西美佐子
東部木材(株)	矢野 威志
(株) 紅 中	松葉 和雄
(株) 丸 吉	松井 三晴
〃	後藤 伸一

営業部門(11名)

会社名	氏名
成瀬特殊木材(株)	室木 牧羊
浅野木材(株)	住野 治男
(株) 建	下田 光夫
〃	土居 光明
(株) 鯉 丸	河野 信幸
大弘産業(株)	前平 忠男
トリスミ集成材(株)	米田 武司
(株) 中川木材店	田中 征郎
〃	中川 博司
日本フッソ工業(株)	北中 正己
(株) 丸正製材所	浜 靖夫

工場部門(22名)

会社名	氏名
三信木材(株)	金井 暁憲
(株) 葵 建築	谷口 健次
浅野木材(株)	柴田 平一
(株) 柳ケース製作所	下玉利善一
浦本木材(株)	井上 武司
大阪化学振興(株)	西 清泉
〃	久我 明裕
大阪単板工業(株)	樋口 忠司
〃	引野 幹朗
共立木材(株)	磯口 典美
三信木材(株)	北野 昇
(株) 高島屋工作所	浜本 迪夫
〃	城田 勝己
(株) 電 産	岸本 繁男
〃	上畑 勝美
東部木材(株)	村上 正史
トリスミ集成材(株)	竹上 達也
成瀬特殊木材(株)	徳永 光雄
日本フッソ工業(株)	林田 武敏
(株) 丸正製材所	木村 俊文
山田製材(南)	尾島 孝男
〃	日野 豊昭



第25期通常総会を開催

当組合の62年度通常総会が5月26日、「ウッドルーム大阪」で開催され、昭和61年度事業及び収支決算、62年度事業計画及び予算案などを審議、いずれも原案通り可決承認された。

当組合は大阪府下で最も活発に活動している組合の一つで、今年も前年からの継続活動のほか、新たに①木材の利用普及のための展示事業として「生活と木材展」の開催、②情報資料室の新設、③木造三階建て住宅の建設、



第25期通常総会風景

④木材団地文化祭の開催、⑤木材団地ウッドフェアの開催など各種事業が展開される。

また任期満了に伴い役員の変更を審議、中川理事長が再選された。

議案の内容は次のとおり。

第1号議案 昭和61年度事業報告並びに決算承認について

(「昭和62年度通常総会資料」参照)

第2号議案 昭和62年度事業計画案並びに予算案承認について

昭和62年度は、組合創立25周年を迎えるが、これを契機に組合事業も一段と飛翔を続けながら、前年度に引き続いて組合員のニーズに的確に対応していくと同時に、組合活性化のために積極的な事業の展開をはかっていくこととし、従来の共同事業に加えて、次の事業を重点的に行っていく。

1. 組合創立25周年記念事業

- ① 記念祝賀会の開催
- ② 海外研修旅行(米・加木材市場視察)
- ③ 組合会館の改装工事

2. 福利厚生施設として建設したログハウス喫茶「やすら木」の運営

3. 木材需要拡大活動のための展示事業として、「生活と木材展」の開催(大阪府木連の委託補助事業で補助額600千円)

4. 情報資料室の新設による情報サービス事業の推進

5. 教育研修事業として経営者勉強会の実施(61年度からの継続事業)

6. 木造三階建て住宅の建設

7. 木材団地文化祭の開催

8. 木材団地ウッドフェアの開催

9. 共同駐車場の設置(クボタ精機隣接地約100坪)

10. 国道309号線沿いの緑化(植樹)

11. 団地内道路整備(舗装改良工事)

以上のほか今年度中に企画し検討すべきものとして、

- 1. SN住宅地の再開発計画の立案
- 2. 木工工作施設の設置
- 3. 木乾工場の使用電力自給のための発電設備計画
- 4. 近隣駅周辺の駐車場用地の取得計画

第3号議案 任期満了に伴う役員の変更について

当組合の理事及び監事全員が昭和62年5月26日任期満了につき、その改選を行った。

なお、新役員は次の通り。(敬称略)

理事長 中川 藤 一
副理事長 磯口 清 ・ 橋本 禎夫 ・ 成瀬 良彦
西野 棟 雄
常務理事 村上 勝一 ・ 吉村 諦一
理 事 橋本 健介 ・ 浅野 寛 ・ 山下 光夫
笠井 文雄 ・ 松尾 正敏 ・ 田中 繁男
高島 正一 ・ 貝本 富作 ・ 豊岡 衛
中村 暢秀 ・ 和中 禎造
監 事 松本 正剛 ・ 山谷 吉良



- 第4号議案 金融事業の利用分量配当について
昭和61年度の金融事業収入（受取利息）の1.2%を利用分量配当することにした。
- 第5号議案 昭和62年度の賦課金並びにその徴収方法について
昨年同様
- 第6号議案 昭和62年度の組合借入金最高限度額の決定について
昨年同様 30億円（転貸借入金を含む）
- 第7号議案 昭和62年度の一組合に対する貸付最高限度額について
昨年同様 4億8千万円

議案審議の後、各委員会の活動報告および計画が発表され、最後に組合事業に貢献したトリスミ集成材(株)、成瀬特殊木材(株)、喜志運送(株)、大平林業(株)の4社と組合運営に貢献した橋本健介氏(株)葵建装)に感謝状と記念品が贈呈され、総会のあと同会場で懇親会が開かれた。

＜ 理事会の議事録から ＞

★ 委員会の編成替えについて

これまでの委員会のなかで同系のものを統合すると共に、役割りが終って廃止したり、また今後の事業を進める上で新たに設置するなど、その役割りや機能を勘案して、今回次のとおり委員会の編成替えが行われた。

なお各委員会とも委員長のほか新たにそれぞれの副委員長が任命されたが、各委員のメンバーは担当委員長の指名により7月4日までに決定される予定。

	委員会名	委員長	副委員長
1.	総務委員会	西野副理事長	成瀬副理事長
2.	事務合理化委員会	成瀬副理事長	橋本理事
3.	用地利用委員会	橋本副理事長	貝本理事
4.	共同事業委員会	磯口副理事長	松本監事
5.	財務金融委員会	浅野理事	中川理事長
6.	ウッドリーム運営委員会	橋本理事	高島理事
7.	郵便局運営委員会	和中理事	田中理事
8.	地域連絡委員会	田中理事	豊岡理事
9.	環境整備委員会	豊岡理事	橋本副理事長
10.	情報委員会	笠井理事	和中理事
11.	出資検討委員会	貝本理事	笠井理事
12.	渉外委員会	山谷監事	中村理事
13.	倉庫建設委員会	山下理事	西野副理事長
14.	ウッドフェア運営	松尾理事	山谷監事
15.	木材業界顕彰委員会	中村理事	浅野・山下理事
16.	木工工作企画委員会	松本監事	磯口副理事長
17.	木栄会	高島理事	松尾理事

★ 全国木材普及施設連絡協議会の結成について

こゝ2～3年にかけてウッドリーム大阪と同様の木材の利用普及のための施設が全国各地で12ヶ所設置されたが、試行錯誤で運営しているこれら施設の運営団体が、相互の交流をはかるため表記協議会が結成されることになった。

★ 活路開拓調査結果について

昨年度実施した活路開拓調査事業の結果についてこれをフォローしていくため、全役員による意見の開陳を行ったが、この調査結果から得られた組合活性化のための処方箋について関係委員会等で煮詰めた上、今後前向きに進めていくこととなった。



【組合員企業の紹介シリーズ】『うちの会社』

〔その21〕

大弘産業株式会社 社長 橋本 禎夫

当社は、昭和35年12月、住吉区釜口町（現、住之江区平林南）に於て、父 弘雄が銘木ツキ板の製造販売会社として設立し、昭和37年当組合に加入、昭和42年この新しき大地に、第一次進出企業として工場を竣工し、昭和52年には本社を現在地に移転、本業のツキ板製造販売の他に、従来の銘木生産販売業も併設致しました。もともと私共は、吉野材の本拠地、奈良県吉野郡川上村の出身で、祖父 松太郎が明治20年、杉、桧の造林と共に、人造絞磨丸太、桁丸太の生産を創業し、以来、今年で100年を迎えております。

現在、我社は、絞、磨、桁、海布等、あらゆる丸太類、及び天井板、杉赤造作一式、床地板等、多種多様の銘木類を豊富に取揃え、木造住宅には欠かせない床間、和室造作材料一式は、いつでも総て揃えられる店として顧客の皆様方に、御利用頂いております。

又、銘木ツキ板に於きましては、皆様方のニーズにお応えできる樹種を早期に供給できる様、良質原木の仕入れと、年々少なくなる木材資源の中にあつて、製造過程に於いて無駄なく効率よく、その原木一つ一つの持ち味を最高に生かす木取り方法の創意工夫を、常に心掛けております。

組合員の皆様をはじめ、本誌愛読者の皆様方には是非一度御来社、御見学を賜り、今後益々御利用、御引立ての程、よろしくお願い申し上げます。

“ ウッドリーム大阪 ” だより

★ ログハウス建築講習会開催

去る5月13日(水)、全国ログハウス振興協会近畿支部と共催で標記講習会が開催された。講習会の内容は、さきに建設されたゲストハウス「やすら木」をテーマに、スライド写真を用い設計者の考え方、材料供給者の詳細な説明に加えて、全国ログハウス振興協会の雨宮常務理事から、ログハウス全般にわたる問題点の提起等であった。

北は福島県から南は長崎県までの、ログハウスを自分で建ててみたいと言う素人の方や専門家の方々約80名が聴講者として参加し、質疑も活発に交わされ、熱気を感じさせる有意義な講習会であった。

最後に林野庁林産課鈴木信哉係長の激励のあいさつで幕を閉じた。



★ 木材知識講習会開催



去る6月9日(火)、標記講習会が開催され、建築関係者を中心に56名が聴講した。

記

第1部 「新しい木構造と木材利用のもうひとつの動き」

東京大学農学部林産学科 助教授 有馬 孝礼 氏

内容……この度の建築基準法の一部改正に伴う改正案の説明とその改正により古くて新しい材料、木材にどのような用途が開かれているかをテーマにしたもの。

第2部 「中高層住宅の床防音・ダイケンDADシステム」

大建工業(株) 開発研究所第3開発室々長 吉見 哲 氏

内容……中高層住宅やエアロビクス教室などの床防音の有効な解決策として開発された「ダイケンDADシステム」の特長をマンションの床衝激音対策の実状(スライド)をまじえて解説したもの。

第3部 「木構造における集成材」

トリスミ集成材(株) 社長 貝本 富之輔 氏

内容……木材の長所を伸ばし欠点を取り除いた木材、集成材の定義やその使用方法を詳細な資料とビデオに基づいて説明

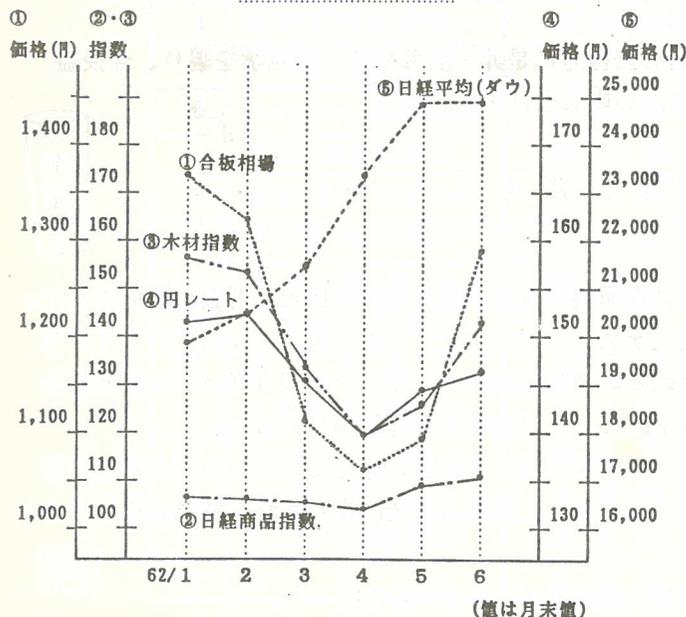


★ 木のふれあいツアー実施

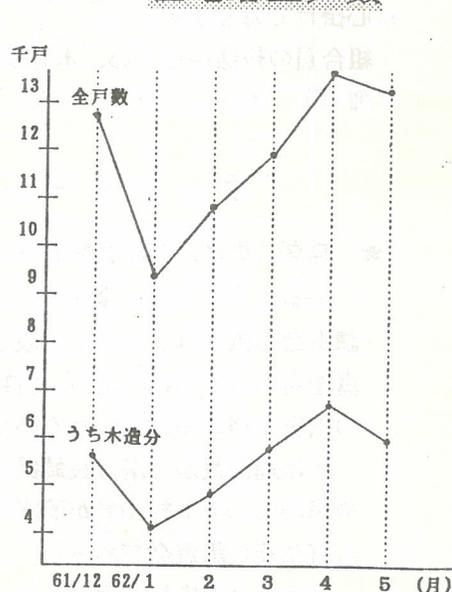
昨年大変好評であったウッドリーム友の会の“木のふれあいツアー”を今年度は去る5月16日(土)、17日(日)に“木曾ヒノキの里 木のふれあいツアー”と題して会員27名の参加で実施した。

日本三大美林の一つとして有名な木曾ヒノキが密集する赤沢自然休養林を散策し、木曾五木の優れた天然林の自然に親しみ、緑を満喫すると共に木への親近感を深めた有意義なツアーであった。

市況情報



住宅着工戸数



“郵便局だより”

当「美原木材団地簡易郵便局」の受託者が、来る8月1日をもって、村上勝一常務理事から吉村諦一常務理事に引き継がれることになりましたので、念のためお知らせいたします。

また、これまで当郵便局の窓口業務を担当していた松下貴美代職員が、このたび結婚のため退職することとなり、代って新顔の古川幸子職員が従来からの高岡千鶴職員と担当することになりました。

引き続き皆様のお引き立てをよろしくお願いいたします。



『ちょっと一言』

株式会社 鯉丸 松本正剛

「酒のない国に行きたや二日酔い、又三日目に帰りたくなる」「三日目に帰りゃ又もや二日酔い、飲んべえ死ななきゃならぬ」

今回、大阪木材工場団地協同組合の創立25周年を記念しての米加木材市場視察旅行に参加させて頂き、一番の収穫は節酒・節煙がいかに健康に良いかを知った事でした。頭は毎朝すっきり、口は気持ちよく、体は楽といいことづくめの10日間でした。

“よし、俺もこれを機会に禁酒・禁煙をしよう”と心に決めて帰国したのもつかの間、冒頭の如きでいたらしく、今度私の禁酒のために是非とも又、海外研修旅行を企画して頂くこと祈るや切です。

【日頃の心がまえ】

- (1) トコトン悩めば道は開ける。
- (2) 理想の上役と現実の上役を混同するな。
- (3) 「サービス精神」が欠けていないか。



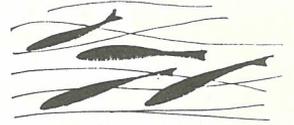
企業を守る損害保険のことなら
(株) 大阪木材団地サービスへ

各種 火災・自動車・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1

【事務局だより】



★ 新役員の横顔

このたびの総会で選任された新役員各氏についてそれぞれ紹介いたします。

- ◎ 松本 正剛氏 昭和7年8月13日生
会社名 ㈱鯉丸 取締役社長
家族 妻・3女 趣味 昼寝
- ◎ 貝本 富作氏 昭和27年2月7日生
会社名 トリスミ集成材㈱ 専務取締役
家族 妻・2男 趣味 ゴルフ(HC?)
- ◎ 山谷 吉良氏 昭和14年10月9日生
会社名 ヤマキインテリア㈱ 取締役社長
家族 妻・3男 趣味 ゴルフ(HC12)・囲碁

なお、今回 貝本富之輔氏(理事)と井戸淳次氏(監事)のお二人が退任されました。長い間ごくろうさまでした。

★ 組合会館2階に応接室設置

組合創立25周年記念の一環とし、会館改修工事と並行して行われていた、組合会館2階応接室新設工事は、㈱高島屋工作所の施工により5月末に完成しました。



新しい応接間

★ 事務局職員の動き

このたび事務局職員1名の退職により、その補充として和久田美恵子さんが採用され、去る6月15日より勤務しています。

【編集後記】

組合創立25周年記念式典も組合員皆様のお陰をもちまして盛況裡に終わりました。ご協力を心より感謝いたします。

当組合も発足してすでに四分の一世紀が経過しましたが、これを機会に組合事業も今後一段と飛翔を続けることでしょうか。

この“あたらしき大地”も組合員の皆様の声を取り入れ、より一層飛翔し続けたいと思います。新しい企画、ご意見・ご要望をどしどしお寄せ下さい。

(“あたらしき大地”編集部)